



第22号
 発行人：坂本孝志
 編集人：西野嘉一
 発行所：京都市上京区
 下立売通新町西入
 京都府庁旧本館2階
 電話：075-451-8146

第3回 研修バス旅行 — 初冬の播磨路 —



12月3日、41名の会員で、国宝・姫路城、西の法隆寺こと鶴林寺、浄土寺を訪ねました。晴天に恵まれ、道路渋滞もなく行程はスムーズに進みました。都草の知の雄・中江氏の解説に熱心に耳を傾け、更なる知識の深まりと共に、国宝に接する感動や会員相互の交流も得られた一日でした。今回は、今しか見学できない姫路城の修復の様子や、和様、大仏様等の建築への奥深い知識を学んだ研修となりました。中江さん、事務局の皆さん、お世話になりました。(会員 岩澤ますみ)

研修バス旅行に参加して

快晴の中、姫路城、鶴林寺、浄土寺への国宝めぐりの旅に出かけました。姫路城では大天守閣が工事の為、エレベーターで一気に登りガラス越しに真新しくなった天守閣を真近に見る事ができました。漆喰を何層にも塗り重ねていることに驚きました。次に向かったのは鶴林寺。国宝本堂は和様に禅宗様を取り入れた折衷様式の代表作。宝物館の白鳳時代の腰をひねった優美な姿の金剛観音像にうっとり見とれました。最後は浄土寺。快慶作の阿弥陀如来立像と天竺様式の阿弥陀堂が一体となったお堂の中へ。そこに広がる荘厳な空間にあつと息を飲みました。差し込む夕陽で堂内が最も美しく照らされると言われる夏の日に又訪れたいと思いました。中江理事の建築様式の詳しい解説を聞く事ができ大変勉強になりました。楽しく有意義な国宝探訪の旅となりました。

(会員 高畑好子)

平成 25 年 都草大忘年会の記



12月14日、都草の法人会員たる東急ホテルで53名の出席者を迎えて、恒例の忘年会が盛大裡に行なわれました。流石に京都らしく

着物姿もあでやかな方も見られ、老若男女入り乱れてこの一年を振り返りつつ、大いに飲み且つ食べて親睦を深めました。芦田理事の司会のもと坂本理事長のユーモア溢れるスピーチから始まり、住さんの乾杯の音頭と続き、余興の一番手には我々押しかけ笑劇団が登場。枝雀こと伴仲氏が可愛い(?)狸の縫いぐるみに扮し、続いて袋小路世捨麻呂こと福井が北朝鮮TVのアナウンサーになっての朗読(外交問題に発展か?)、トリは劇団の星・マンダリン小松姐さんが着物姿も艶っぽく歌と踊りの披露があり、サービスにテーブル間を巡行しました。多くの方より「おひねり」まで頂戴しありがとうございました。さてここからは一転して、恒例の中江理事による仏像を中心とした景品付きクイズ大会があり都草らしい格調の高い勉強会となりました。会員のレベルの高さには驚きであります。私にはまだまだ勉強が足りないことを痛感する屈辱の時間ではありました。最後の最後に池田会員の美声と高橋副理事長のシメの挨拶で全スケジュールを無事終了、来年の都草の更なる発展と会員の健康を祈りつつ予定通り2時30分にお開きとなりました。来年も元気で参加したいものです。(監事 福井大作)

◆◇ 会員紹介 ◇◇



みなさん、こんにちは。旅する世界遺産研究家の久保美智代です。これまで訪れた世界遺産は 50 ヶ国以上、350 ヶ所以上。この経験を生かし、全国各地で講演会を開き、世界遺産の意義や素晴らしさを伝える活動をしています。一昨年は世界一周船「ピースボート」に乗船し、講師を務めました。二条城では門川市長と対談させていただきました。出身は愛媛県八幡浜市。瀬戸内の穏やかな海とみかんの段々畑に囲まれた小さな町に育ったので、人一倍海外（四国以外）への好奇心が強かったのでしょうか。二十代前半でレンタカーを借りてアメリカの国立公園を旅した時、行けども行けども地平線が続く地球の大きさに感動し、世界遺産と出会い、旅がやめられなくなりました。今は夫と二人の子供を連れて出かけています。旅をするうちに世界遺産の町に住んでみたいと思うようになり、奈良市や姫路市に引っ越し、現在は京都市に住んでいます。京都に住んで思うのは、朝夕にどこからともなく聞こえてくる鐘の音、托鉢のお坊さん、火の用心の拍子木、地蔵盆など、これまでの長い歴史の中で育まれてきた伝統や風習が生きていること。そして、都市にいながら季節感が味わえる贅沢さ。世界遺産の社寺はもちろん、それらが育まれた風土が素晴らしいと思いました。都草では、先輩の会員さんに京都の奥深い魅力をたくさん聞いてみたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。(会員 久保美智代)

◆◇ 事務局を担当します ◇◇



昨年 8 月から事務局の仕事をしていただいております。

新町御池で生まれ、小学校時代は御所（御苑）で野球を楽しみ、中学時代は毎日二条城の周りを走ったり、屋上から城内を見たりしていました。祇園祭は、家の前に鉦の駒形提灯の灯りが並び、心地よい風と共に祇園囃子が耳に入り、巡行が家の前を通るという環境の中で育ちました。そんな街中の様子も随分と変化してきた事に一抹の寂しさを感じています。現在は西の方へ居を移しましたが、まちなかに対する愛着は人一倍です。

都草へは入会してから 5 年以上になりますが、その間は気の向いた催しのみ参加していただいただけですので、まだ事務局の仕事もわからず、会員の名前と顔も一致しません。これからは諸先輩方と共に、事務局に部会に、“京都大好き”で精一杯頑張りたいと思いますので、宜しくお願い致します。又、気楽に事務所にもお越しく下さい。

(会員 熊谷喜輝)



都草の会員の皆様、一年で一番寒い時期になりましたが、お元気でお過ごしでしょうか。二年半前まで事務局でお世話になっておりました会員 No.180 の藤川由美子でございます。今年の初めより、毎月第 1 と第 3 水曜日の月 2 回、事務局の当番に復帰することになりました。よろしく願い致します。以前、京都に住んでいた時は、左京区の山端より京都ならではの四季折々の景色を満喫しながら、鼻歌交じりで自転車に乗って事務所に通っておりました。今は東大阪市の枚岡から満員の近鉄電車に揺られ、1 時間半をかけて事務所入りしております。

近くにお越しの際は、是非遠慮なくお立ち寄り下さい。事務局担当者一同、心よりお待ちしております。(会員 藤川由美子)

都草事務局当番メンバー

- ★岸本幸子（月曜日、第 2・4・5 水曜日）
- ★藤井久美子（火曜日、木曜日）
- ★熊谷喜輝（火曜日）
- ★藤川由美子（第 1・3 水曜日）
- ★小松香織（金曜日）